社長メッセージ

Bold Strategies Set DOCO

MO Apart

日頃よりドコモの活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、2011年3月に発生した東日本大震災により被災をされた皆様に心よりお見舞いを申し上げるとともに、一部地域においてドコモの通信サービスをご利用いただけない状態になりご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

ドコモでは、2008年10月に掲げた中期ビジョンの実現に向けて、2010年度を「変革とチャレンジ」の実行フェーズと位置づけ、目標のひとつであった「2010年度 お客様満足度第1位」を達成することができるなど、2010年度は各種の取り組みを着実に実行することができた年だと評価しています。また、急速に成長するスマートフォン市場への対応として端末ラインナップの拡充を急ぐとともに、「ドコモマーケット」や「spモード」など、スマートフォン上でもドコモならではのサービスをご提供できるよう社内プロセスを含めた見直しを図りました。その結果、2010年度の業績は、営業利益ベースで前年度比増益を達成することができました。また、2010年12月にはLTEサービス「Xi」をスタートさせました。トラフィックの高いエリアから順次導入を進めており、今後は利用エリアの拡大や端末ラインナップの拡充を促進することで、2014年度末には全契約数の約4分の1に相当する1,500万契約まで成長させたいと考えています。

今後もお客様満足度の更なる向上に取り組むとともに、スマートフォンの推進やパケットARPUの向上をはじめ、LTEサービスの拡大、新たな成長分野の開拓など、今後の更なる成長に向けた取り組みを実行します。また、この度の東日本大震災で得た教訓を活かし、より災害に強いネットワーク構築を目指して新たな災害対策を講じていきます。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長
山田 隆持